

# 平成 22 年度 マイカー利用者意識転換策実施 報告書

## — 目 次 —

1. マイカー利用者意識転換策実施の概要	1
1.1 背景と目的	1
(1) 背景	1
(2) 目的	1
(3) これまでの施策実施経過	2
(4) 本年度実施の目的	2
1.2 実施の枠組み	6
(1) 実施の概要	6
(2) 実行委員会での協議・検討経過	7
2. 平成 22 年度の実施内容	8
2.1 実施対象路線と対象エリア	8
(1) 選定の考え方	8
①実施対象路線の選定基準	8
②実施対象エリア・区間の選定基準	8
(2) 実施対象路線・対象エリアの選定結果	10
2.2 かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト宇都宮の実施内容	12
(1) かしこいクルマの使い方を考えるプログラムの実施内容	12
(2) 実施効果の検証項目・検証方法	24
3. 平成 22 年度の実施結果	26
3.1 アンケート調査の配布・回収状況	26
(1) 事前アンケート調査結果	26
(2) 事後アンケート調査結果	27
3.2 事前・事後の比較によるMM実施効果（住民MM）	28
(1) 交通に関する意識	28
(2) 交通手段別の利用頻度	32
3.3 交通手段別の利用特性（住民MM）	37
(1) 車利用の抑制	37
(2) バス利用の促進	39
(3) 中心市街地へのアクセス	43
(4) バス利用に関する意向等	46
3.4 住民MMの実施結果について	50
(1) これまでの「モビリティ・マネジメント施策」の実施結果との比較	50
(2) クルマからのCO <sub>2</sub> 排出量の変化	51
(3) 継続的な情報提供について	51
3.5 事前・事後の比較によるMM実施効果（企業MM）	52
(1) 交通に関する意識	52
(2) 交通手段別の利用頻度	57
3.6 通勤における交通特性（企業MM）	61
(1) 車利用の抑制	61

(2) 通勤実態	6 2
(3) エコ通勤の実施	6 5
(4) バス利用に関する意向等	6 9
3.7 企業MMの実施結果について	7 3
(1) これまでの「モビリティ・マネジメント施策」の実施結果との比較	7 3
(2) 企業に対する継続的な情報提供について	7 4
4. 取組みのまとめと平成 23 年度 of 取組み方針について	7 6
4.1 取組みのまとめ	7 6
(1) 効果的なMMの実施	7 6
①バス停の利用環境整備	7 6
②公共交通と中心市街地との連携策	7 7
③魅力的な動機付けツールの開発	7 8
(2) 今年度の取組の効果	7 9
①意識転換策の実施による意識の変化	7 9
②意識転換策の実施による交通行動の変化	8 0
③意識転換策の実施による道路交通への影響	8 1
4.2 来年度の取組みについて	8 2
(1) 重点取組路線を優先としたマイカー利用者意識転換策の実施	8 2
(2) 5 ヶ年の取組の検証及び次期実施方針の方向性の決定	8 2
(3) 魅力的な企業MMの検討	8 2
(4) 学校MMの検討	8 3
(5) マイカー利用者転換策と連携した事業の実施について	8 3
資料編	8 4